

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		日本社会事業大学附属子ども学園				公表日	令和7年 7月
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	14	1	・園庭や遊戯室など、体を使って遊べるスペースが確保されている。 ・空き部屋を活用しながら支援にあたっている。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	9	・アルバイト等で職員を確保できるようにしている。	・特性や安全管理の面で配慮が必要な子どもが増えており、手厚くフォローできる体制だとより良いと思う。 ・利用人数に対しての配置数は適切だが、近年サポートを要する子どもが増えてきており、配置基準が実情に見合っていない。 ・複数のアルバイト職員で補っているなかで、支援の質をいかに確保するかが課題である。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12	3			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	14	1	日々、支援後に清掃・消毒を行っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	14	0 (無回答1)	・パニックやかんしゃくになってしまったお子さんがクールダウンできるように空き部屋を設けている。 ・必要に応じて空いている教室や遊戯室が個別でも使用できるようになっている。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	13	2	・組織が行う業務評価を年に2回行い、目標設定と振り返りを行っている。 ・業務目標を立て、半年毎に振り返りを行っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	2 (無回答2)	・行事後等にもアンケートを実施することで意向を汲み取り改善につなげている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	3 (無回答1)	・行事後のアンケートや会議等の際に、意見を把握する機会を設け、集約し、職員全体に周知することで改善につなげている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	14	1	・3年に1度受審しており、事業所内では気づきにくい視点での意見も取り入れ改善に努めている。 ・昨年度、第三者による外部評価を受け、業務の改善につなげている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	4 (無回答1)	・日々の回覧、動画の配信等を活用している。 ・研修に参加した職員の研修報告・配布資料を回覧する等して、情報共有できるようにしている。	・勤務の都合上、平日に実施される外部研修への参加は難しい状況である。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	1 (無回答2)	・必ず各児のアセスメント期間を設け、発達検査の結果とつき合わせて適切な支援計画を作成している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	13	1 (無回答1)			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	14	0 (無回答1)			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	14	0 (無回答1)	・同グループ担任と密に連携をとりながら、子ども一人ひとりに合った目標や支援方法を考えることができています。		

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12	0 (無回答3)	・年1回の発達検査と日々のアセスメントを行っている。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12	1 (無回答2)	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	12	1 (無回答2)	・担任間で話し合い、決めている。 ・毎週、次週のプログラムについて相談し、予定を組んでいる。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12	1 (無回答2)	・子ども達の様子を見ながら、適宜プログラムを改善することでより良い活動になるよう工夫している。 ・ASDの特性に配慮し、一定の活動を行いながら、様々な刺激に触れられるよう工夫している。 ・春夏秋冬をベースに発達段階に合わせたプログラムを行っている。 ・様々な活動を組み合わせ、固定化しすぎることがないように配慮している。 ・集まりや課題の内容等、固定化しないように、グループの子ども達の興味関心に合わせて展開するようにしている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	14	0 (無回答1)	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	13	0 (無回答2)	・朝礼で打ち合わせが行われている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	13	0 (無回答2)	・打ち合わせを行った上で記録を作成している。 ・その日のトピックス等、担任同士共有・確認している。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	13	0 (無回答2)	・各項目に分けて記録している。 ・日々の支援記録は、支援の振り返りや改善の為に活用しており、保護者にも1か月ごとに見ていただいております、子どもの様子について共有するツールにもなっている。 ・毎日支援記録をとり、月毎に保護者の方にも確認していただくことで、支援の改善につなげている。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	13	0 (無回答2)	
関係機	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	13	0 (無回答2)	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13	0 (無回答2)	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	13	0 (無回答2)	・併行利用先・関係機関から打診があった際には、速やかに情報共有の場を設け、子どもの利益、他施設の利益につながるよう対応している。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	14	0 (無回答1)	・電話等での引き継ぎ、就学支援シートの作成等で情報共有し、移行支援に取り組んでいる。 ・特別支援学校へ、電話で引き継ぎを行った。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	11	1 (無回答3)	・昨年度は、学園から転園した子の在籍する他の児童発達支援センターからの施設見学の受け入れを行った。

関 や 保 護 者 と の 連 携	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	9	2 (無回答4)	・今年度は難聴児の早期療育を行う専門機関への外部研修会に参加を予定している。	・勤務の都合上、平日に実施される外部研修への参加は難しい状況である。
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	12	1 (無回答2)	・相談支援担当者が地域生活支援拠点部会、相談支援部会、子ども部会すべてに参加している。 ・協議会の各部会に参加することで、地域の関係機関との情報共有の機会になっている。	
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	13 (無回答2)	・以前行ったことがあるが、方法やプログラムを設定できなかった。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	14	0 (無回答1)	・送迎の際や、連絡帳、個別相談等を通して、保護者との情報共有の機会を十分に設けるようにしている。 ・連絡帳や帰りの引き渡し時に、お子さんの様子などお伝えしている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	14	0 (無回答1)		
保 護 者 へ の 説 明 等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	13	0 (無回答2)		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	0 (無回答3)	・事前にアンケートをとり、反映させている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	12	0 (無回答3)	・配布時に保護者に目標設定の意図を説明している。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	13	0 (無回答2)	・面談や連絡帳を通して、やり取りを行い、支援している。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	12	0 (無回答3)	・コロナ禍で中止となっていた給食の試食会が復活し、新入園の保護者の交流する機会となっている。きょうだい同士の交流のみを目的とした会はないが、年間を通して行われる行事は、きょうだい参加も可能なものが多く、交流を持つ機会となっている。	・きょうだい支援に関しては今後より力を入れていけると良いのではと思う。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	13	0 (無回答2)		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12	1 (無回答2)	・行事毎にHPの更新を行っている。 ・昨年度、HPのリニューアルを行い、より情報を見やすいものへと改善された。	・SNSについては、今後検討が必要である。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14	0 (無回答1)	・HP等にお子さんやご家族の写真を掲載してよいか事前にアンケートで確認している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	14	0 (無回答1)	・一人ひとりに合った方法でコミュニケーションを取るようにしている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	8 (無回答2)	・地域住民をオープンな形で招待する行事はないが、昨年度から同窓会行事のもちつき会が再開する等、地域の同窓生の交流できる場とはなっている。	
45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	13	1 (無回答1)	・正面玄関にファイルを設置し、常時閲覧できるようにしている。		

非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	13	0 (無回答2)	・年度初めにBCPの閲覧をすることで認識を深めるようにしており、研修や訓練についても実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	14	0 (無回答1)	・看護師と担任が連携して、随時確認を行っている。 ・お薬プリントの提出をお願いしている。 ・てんかん等、医療面で配慮が必要なお子さんに対しては、かかりつけ医の電話番号や対応方法等、マニュアルを作成し、どの職員が見ても対応できるようにしている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	14	0 (無回答1)	・現在は、不在。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	0 (無回答3)		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	14	0 (無回答1)		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	14	0 (無回答1)	・事例を記録して振り返り、検証を行い、共有することで再発防止に取り組んでいる。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	14	0 (無回答1)		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	12	0 (無回答3)	・食具を正しく持つ練習でテーピングをする際等、保護者の意向も確認し、了承を得た上で支援している。	・説明を行い了解を得ているが、必要に応じて支援計画にも記載すると良い。